

平成31年度使用小学校教科用図書（道徳を除く）及び、
平成31年度中学校教科用図書（道徳）選定に関する報告

〈第六地区教科用図書採択協議会〉

平成31年度から使用する、小学校教科用図書（道徳を除く）及び、中学校教科用図書（道徳）を、公正かつ適正に選定するために調査研究を重ね、選定業務を完了しました。選定の経過、選定結果及び選定の理由並びに選定にかかる委員は下記のとおりです。

※第六地区教科用図書採択協議会とは、遠賀郡四町（岡垣町・遠賀町・水巻町・芦屋町）と中間市で構成される、地区内の公立小中学校で使用する教科書を採択する組織です。

記

1 選定の経過

（1）第六地区教科用図書採択協議会

- 4月25日 ・第1回第六地区教科用図書採択協議会
 - ・会長、副会長の選出、選定方針の協議
 - ・平成31年度使用小学校教科用図書（道徳を除く）選定について協議
- 5月8日 ・第2回第六地区教科用図書採択協議会
 - ・選定委員会委員の選出、選定方針の決定
 - ・北九州教育事務所管内教科用図書調査研究協議会に調査研究について諮問
- 5月22日 ・選定委員会に3種選定を諮問
- 5月31日 ・全小学校に見本本を配布し、学校意見書を要請
- 6月22日 ・学校意見書の取りまとめ
- 8月1日 ・第3回第六地区教科用図書採択協議会
 - ・選定委員会の答申を受け、調査研究内容を審議し1種選定

（2）選定委員会（総括部会、選定部会）

- 5月22日 ・選定委員会（第1回総括部会、第1回選定部会）
 - ・選定委員の委嘱状交付
 - ・委員長、副委員長の選出、選定資料の確認
 - ・選定部会各教科の協議日程の調整
- 7月9日 ・選定部会開催（全3回）
 - ～20日 ・調査審議、調査結果報告書の審査
 - ・学校意見書の整理
- 7月20日 ・3種選定し、報告書の取りまとめ
- 8月1日 ・第2回総括部会
 - ・3種選定の報告書を提出
 - ・採択協議会に3種選定した結果を委員長に答申

（3）北九州教育事務所管内教科用図書調査研究協議会

- 4月16日 ・第1回調査研究協議会（役員選出、日程等協議）
- 5月21日 ・第2回調査研究協議会（地区採択協から諮問）
- 5月28日 ・調査研究部会（調査・研究・報告書まとめ）
 - ～6月28日
- 6月28日 ・地区採択協議会に調査研究報告書を答申

2 選定結果

(小学校教科書：道徳を除く)

| 教科書の 種 目 | | 発 行 者 | | 書 名 |
|-------------|----|-------|-----|--|
| | | 番 号 | 略 称 | |
| 国 語 | 国語 | 38 | 光村 | 国語 |
| | 書写 | 38 | 光村 | 書写 |
| 社 会 | 社会 | 17 | 教出 | 小学社会 |
| | 地図 | 46 | 帝国 | 楽しく学ぶ 小学生の地図帳 |
| 算 数 | | 61 | 啓林館 | わくわく 算数 |
| 理 科 | | 4 | 大日本 | 新版 たのしい理科 |
| 生 活 | | 61 | 啓林館 | わくわく せいかつ上 せいかつ たんけんブック いきいき せいかつ下 |
| 音 楽 | | 27 | 教芸 | 小学生の音楽 |
| 図画工作 | | 116 | 日文 | 図画工作 |
| 家 庭 | | 9 | 開隆堂 | わたしたちの家庭科 |
| 保 健 | | 208 | 光文 | 新版 小学保健 |

(中学校教科書：道徳)

| 教科書の 種 目 | | 発 行 者 | | 書 名 |
|-------------|--|-------|-----|----------------------------------|
| | | 番 号 | 略 称 | |
| 道 徳 | | 116 | 日 文 | 中学道徳 あすを生きる 中学道徳 あすを生きる 道徳ノート |

3 選定理由

(小学校教科書：道徳を除く)

○平成32年度から新たな学習指導要領に基づく教科書が使用されることから、平成29年度教科用図書検定（平成31年度使用教科書）に、新たな図書の申請が無く、前回の平成25年度検定教科用図書から採択を行うこととなった。

遠賀四町と中間市の全小学校に意向調査を行った結果と、平成26年度の前回採択における審査内容等を基に、第1回第六地区教科用図書採択協議会において協議を行った結果、前回採択した教科用図書を継続して使用することを全会一致で決定した。

(中学校道徳)

○学習指導要領の趣旨を踏まえ、適切に編修されている。

○いじめ問題を扱った教材が適切に扱われており、各学年とも「いじめと向きあう」ページが取り扱われている。

○現代的な課題について自分のこととして考え、前向きに取り組んでいけるような教材が取り扱われている。

○4つの視点がどのように関わっているのか（自分自身・人との関わり・集団や社会との関わり・生命や自然、崇高なものとの関わり）が、ベン図で示されている。

○全ての教材に主題名が記載されており、生徒が見通しを持って学習することができる。

○他教科との関連が表に整理されており、系統的・発展的な指導がなされるように配慮されている。

○資料に対する発問（考えてみよう）、価値に対する発問（自分に+1）がそれぞれ色つきで分けて記述されており、分かりやすい。

○写真やイラスト、挿絵が効果的に使われており、内容を理解しやすくなっている。

○「道徳ノート」によって生徒の成長を記録することができ、評価にも役立つ工夫がなされている。また本誌の後ろに挟めるようになっており、持ち運びがしやすくなっている。

4 選定にかかる各委員

(1) 第六地区教科用図書採択協議会（5名）

| | |
|-----|--------|
| 会 長 | 片平 慎一 |
| 副会長 | 中尾 治実 |
| 監 事 | 小宮 順一 |
| 委 員 | 三榘 賢二 |
| 委 員 | 佐々木 敏幸 |

(2) 中学校教科用図書（道徳）選定委員会（総括部会4名）

| | |
|-----|-------|
| 会 長 | 鈴木 邦治 |
| 副会長 | 石兼 秀則 |
| 委 員 | 田中 伸尚 |
| 委 員 | 山下 高志 |